

一般社団法人 公認心理師の会
2021年度 年次総会
プログラム集

◆総会テーマ

公認心理師のコンピテンスを身につけ、
スキルアップをめざそう

一般社団法人公認心理師の会 2021年度 年次総会 概要

ごあいさつ

公認心理師の会 理事長 丹野義彦

●年次総会の3つの機能

公認心理師の会は、2018年11月の発足以来、3年がたち、会員数も増加し、その活動は拡大・深化しています。各分野での活動が細分化されたため、他の分野の方々と顔を合わせる機会を設けたという声が強くなり、「年次総会」を毎年開くことにしました。

年次総会には次の3つの機能があります。

- (A) 会員の交流機能（会員が一同に会し、顔を合わせ、学び、親睦を深める場をつくるため）
- (B) 学会機能（科学者・実践家モデルにもとづく実践研究を推進し、生涯研鑽の場をつくるため）
- (C) 広報機能（当会の活動を内外に知らせ、当会の理念の普及をはかる場をつくるため）

2020年の年次総会は、東京大学駒場キャンパスで対面開催する予定でしたが、コロナ禍のために開くことができず、そのかわりに、総会のシンポジウム等の7本の企画をYouTubeで無料公開し、好評をいただきました。本年2021年度もコロナ禍のため対面開催は無理となりましたので、Web開催といたします。当会の5分野の部会が中心となり、時間をかけて企画を進めてまいりました。

みなさまどうぞご視聴・ご参加いただけますようお願い申し上げます。

●『公認心理師の会学術雑誌 科学者・実践家モデル』の発行のねらい

年次総会の3つの目的のうち、(B)学会機能を強化するため、大会論文集を発行しています。今年で2集目となりますが、論文集タイトルを「公認心理師の会学術雑誌 科学者・実践家モデル」としました。科学者・実践家モデルは当会の基本理念をあらわします。

年次総会での有益で水準の高い実践研究活動の成果を蓄積し、会員全員が共有するために、また当会の研修の機能や学会の機能を強化させ、会員のみなさまのスキルアップとキャリアアップに寄与するためのものです。

大会論文集は、当会ウェブサイトの会員専用ページで、会員限定公開といたします。

総会テーマ

公認心理師のコンピテンスを身につけ、スキルアップをめざそう

日 時 2021年11月1日 ～ 2022年3月31日

参加費 無 料

開催方法

1) シンポジウム企画：オンデマンド配信

当会 Web サイト一般公開ページおよび会員専用ページにて YouTube 配信をいたします

2) 会員交流企画：ZOOM ミーティング形式

当会の 5 つの専門部会がそれぞれ拡大部会ミーティングを開催します。

当会会員は、ご参加いただくことができます。詳細は、会員に後日ご案内いたします。

参加に関する注意事項

一般公開プログラムは、どなたでもご視聴いただけます。

会員限定プログラムは、公認心理師の会の会員限定ページにて公開いたします。

会員のみがご視聴いただけます。この機会にご入会をお勧めします。

入会方法は、当会のウェブサイトをご覧ください。

主催 一般社団法人 公認心理師の会

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-23-13 田村ビル

公益社団法人日本心理学会事務局内

ホームページ <https://cpp-network.com/index.html>

年次総会 プログラム

PG1 医療部会企画シンポジウム 【一般公開】

ダブルライセンスの公認心理師に聞く！

ー現状や取り組み、困りごとを聞き、今後を一緒に考えようー

PG2 司法・犯罪・嗜癖部会企画シンポジウム 【会員限定】

日常の心理臨床で出会う精神障害とアディクション

PG3 教育・特別支援部会企画シンポジウム 【会員限定】

教育領域における公認心理師の役割と諸課題：各教育段階の現場から

PG4 福祉・障害部会企画シンポジウム 【会員限定】

児童福祉施設における虐待を受けた子どもたちへの心理支援

PG5 産業・労働・地域保健部会企画シンポジウム 【会員限定】

心理師が産業場面でどのように活躍していくのか

ダブルライセンスの公認心理師に聞く！**-現状や取り組み、困りごとを聞き、今後を一緒に考えよう-****【目的・ねらい】**

公認心理師のなかには、多様な学問的背景や専門性をもつ者が含まれている。医療現場に従事する公認心理師に目を向けても、心理学を専攻し、心理臨床に携わってきた心理職以外に、さまざまな専門性を持ち、それぞれの領域で有資格者としてキャリアを重ねてきた者が一定割合含まれていると想定される。本企画は、このようなダブルライセンスをもつ公認心理師をお招きし、おのおののフィールドや公認心理師資格取得の動機、取得後の取り組み、困りごと、心理学への期待などを広く語っていただくことを通して、公認心理師の多様性を理解し、心理学の課題や応用可能性について考えることをねらいとする。

企画・司会	柴崎光世	明星大学
企画・指定討論	庵地雄太	国立循環器病研究センター
企画	五十嵐友里	東京家政大学
企画	谷口敏淳	一般社団法人 Psychoro
話題提供	松岡恵子	蒲田寺小屋
	織田靖史	県立広島大学
	塩澤拓亮	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

PG2 司法・犯罪・嗜癖部会企画シンポジウム**日常の心理臨床で出会う精神障害とアディクション****【目的・ねらい】**

日常の心理臨床で出会う精神障害の中でアディクションが併発しているにもかかわらず、見落とされていることがある。また、心理面接をはじめたらアディクションの話が出てくることも多々あり、戸惑うことがある。このシンポジウムでは普段の臨床業務の中で出会う機会が多いアディクションの問題を取り上げることで、参加者の日常の心理臨床に役立てていただくことを狙いとする。

企画	蒲生 裕司	よしの病院
企画・司会	村瀬 華子	北里大学
話題提供	武田 綾	特定非営利活動法人のびの会
	緒方 慶三郎	北里大学病院
指定討論	蒲生 裕司	よしの病院
	伊藤 絵美	洗足ストレス・コーピングサポートオフィス

PG3 教育・特別支援部会企画シンポジウム

教育領域における公認心理師の役割と諸課題：

各教育段階の現場から

【目的・ねらい】

公認心理師が活動する教育現場は、初等教育から高等教育まで幅広い教育段階に渡って存在している。本シンポジウムでは、それぞれの現場で活躍されている公認心理師の先生方による話題提供から、活動の実際や公認心理師としての役割・今日的課題について理解を深める。さらに指定討論・全体討論では、各教育段階の特色や連続性を踏まえつつ、クライアントの中長期的な成長や自立を見据えた支援のあり方について議論する。

企画	戸ヶ崎 泰子	宮崎大学
企画・司会	佐々木 恵	北陸先端科学技術大学院大学
話題提供	玉木 健弘	武庫川女子大学
	村岡 智子	金沢工業大学・国際高等専門学校
	林 潤一郎	成蹊大学
指定討論	米山 直樹	関西学院大学

PG4 福祉・障害部会企画シンポジウム

児童福祉施設における虐待を受けた子どもたちへの心理支援

【目的・ねらい】

養護施設や児童心理治療施設は、虐待を受けた子どもたちの生活の場としての機能を保有している施設である。このような施設においては、子どもたちの生活を支えることが重要な支援となる。本シンポジウムでは、虐待を受けた子どもの生活を支え、心理支援を行うための理論、心理師の役割と支援の実際について理解を深める。

企画・司会	下山真衣	信州大学
企画・話題提供	丹羽健太郎	椋山女学園大学
話題提供	井上里美	別府平和園
	荻野裕二	愛厚ならわ学園
指定討論	宮本信也	白百合女子大学

PG5 産業・労働・地域保健部会企画シンポジウム

心理師が産業場面でどのように活躍していくのか

【目的・ねらい】

現状、心理師が産業場面で働くようになってはいるが、位置づけや立場はまだ曖昧であるといえる。そのためさまざまな立場で産業場面で活動している方から現状や課題をお話しいただくと共に今後の展望を全体で協議する。

企画・司会	田上 明日香	S O M P O ヘルスサポート株式会社
企画・話題提供	植田 健太	Office CPSR 臨床心理士・社会保険労務士事務所
話題提供	馬ノ段 梨乃	株式会社ハピネス・アイ メンタルヘルスセンター
	小林 由佳	東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野
指定討論者	塚原 照臣	Office CPSR 臨床心理士・社会保険労務士事務所

会員交流企画 開催日 2022年1月23日（日）・30日（日）

当会には5つの専門部会があります。各専門部会では、会員のスキルアップとキャリアアップに向けて、さまざまな事業を企画運営しております。

今回、各部会のミーティングに、会員のみなさまをご招待する「拡大部会ミーティング」を企画しました。ぜひ会員のみなさまのご参加をお待ちしております。詳細は、別途会員向けにお知らせいたします。